

2020年度 事業報告

社会福祉法人智頭町社会福祉協議会

社会福祉法人智頭町社会福祉協議会 2020年度（令和2年度）事業報告

私たちは少子高齢化と人口減少が進み、ともすれば人と人のかかわりが希薄になっていく時代に生きています。だからこそ、日々の暮らしを営む地域において人と人との関わりを少しでも強くし、人と人が互いに支え合うこと、すなわち人と人が集うことを前提に少しでも安心して暮らせる地域社会の実現をめざそうとしています。

そのため、ふれあいサロンや集落ミニデイといった居場所づくり、住民同士が互いに見守りあって暮らすための防災福祉マップ作りなどの取り組みに力を入れてきました。

しかし、新型コロナウイルスの急激な感染拡大によってこの一年間、人と人が集う取り組みが殆どできない事態となりました。

首都圏等を対象に、4月7日に出された緊急事態宣言は、4月中旬には全都道府県に拡大され、鳥取県では5月13日まで続きました。その後も感染は続き、2021年の年明け、1月7日に出された2度目の緊急事態宣言は3月21日まで延長されました。

智頭町社協にとっては、人と人が集う取り組みができないだけではなく、特別養護老人ホームやグループホームなど、介護事業所や障がい福祉サービス事業所に絶対に感染を拡げてはならないという非常に緊張感が求められた一年でした。

2020年度（令和2年度）の重点課題

- 1 人材確保と教育育成体制の再構築
 - ①計画的な職員採用と教育育成の体制構築
 - ②人事処遇制度の見直し
- 2 地域福祉活動・支えあい活動の推進
 - ①住民の自発的な支えあい活動
 - ②生活困難者への相談援助機能の強化と地域への周知
 - ③既存の仕組みの見直し
 - ④災害対応機能の強化
- 3 介護・障がい福祉サービス事業の健全経営および運営力量の向上
 - ①稼働率の向上
 - ②サービスの品質向上
 - ③「ぱれっと三田」の受託作業の確保等
- 4 法人運営、および社会福祉法人改革への対応
 - ①社会福祉法人指導監査要綱等に合致した法人運営
 - ②消費税総額表示・インボイス制度導入への対応についての調査実施
 - ③介護保険事業計画・障がい福祉計画等の策定への積極的な参画

1. 会務運営

(1) 理事会

開催日	2020/5/26 (火)
場 所	保健センター ほのぼの2階会議室
出席状況	「定数6名以上8名以内」出席理事7名 / 7名中
協議事項	2019年度智頭町社会福祉協議会第4次補正予算について 2019年度智頭町社会福祉協議会事業報告について 2019年度智頭町社会福祉協議会決算報告・監査報告について 智頭町社会福祉協議会次期役員候補者の推薦について 智頭町社会福祉協議会定時評議員会の招集について
審査結果	5議案 審議し原案のとおり議決
報告事項	会長、及び常務理事の各々の職務の執行状況（専決事項等）の報告 経理規程別表Iの一部改訂（勘定科目の改訂）の件 新型コロナウイルス感染防止対策の状況について

開催日	2020/9/3 (木)
場 所	保健センター ほのぼの2階会議室
出席状況	「定数6名以上8名以内」出席理事8名 / 8名中
協議事項	積立金の取崩しについて 2020年度智頭町社会福祉協議会第一次補正予算について 施設内照明のLED化について 智頭町社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改訂について 智頭町社会福祉協議会経理規程細則の一部改訂について 智頭町社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規則の改訂について 智頭町社会福祉協議会評議員会の招集について
審査結果	7議案 審議し原案のとおり議決
検討事項 報告事項	会長、及び常務理事の各々の職務の執行状況（専決事項等）の報告 新型コロナウイルス感染防止対策の状況について 評議員会で提案のあった「補正予算の会長による専決」について調査・検討を行ったが、補正予算を会長の専決で行うことは出来ないと判断した旨の報告

開催日	2020/12/3 (木)
場 所	保健センター ほのぼの2階会議室
出席状況	「定数6名以上8名以内」出席理事8名 / 8名中
協議事項	積立金の取崩しについて 2020年度智頭町社会福祉協議会第二次補正予算について 智頭町社会福祉協議会評議員会の招集について 智頭町社会福祉協議会経理規程細則の一部改訂について
審査結果	4議案 審議し原案のとおり議決
報告事項	中間監査結果の報告（大呂監事）

	<p>経理規程別表 I の一部改訂（勘定科目の改訂）の件 新型コロナウイルス感染防止対策の状況について 会長、及び常務理事の各々の職務の執行状況（専決事項等）の報告</p>
開催日	2021/3/12（金）
場 所	保健センター ほのぼの2階会議室
出席状況	「定数6名以上8名以内」出席理事8名/ 8名中
協議事項	<p>2020年度智頭町社会福祉協議会第三次補正予算について 2021年度智頭町社会福祉協議会事業計画について 2021年度智頭町社会福祉協議会資金収支予算について 2020年度智頭町社会福祉協議会組織体制案について 智頭町社会福祉協議会評議員会の招集について 智頭町社会福祉協議会経理規程細則の一部改訂について 役員賠償責任保険契約の更新について（役員賠償責任保険の契約について、法改正により理事会承認を経て行うこと）</p>
審査結果	7議案 審議し原案のとおり議決
報告事項	<p>会長、及び常務理事の各々の職務の執行状況（専決事項等）の報告 金庫管理規程（内規）の一部改訂について 36協定等締結当事者の選出規程（内規）の一部改訂について</p>

(2) 評議員会

開催日	2020/6/17（月）
場 所	保健センター ほのぼの2階会議室
出席状況	「定数7名以上10名以内」出席9名/ 10名中
協議事項	<p>2019年度智頭町社会福祉協議会第4次補正予算について 2019年度智頭町社会福祉協議会事業報告について 2019年度智頭町社会福祉協議会決算報告・監査報告について 智頭町社会福祉協議会役員（理事・監事）の選任について （理事1名、監事1名）</p>
審査結果	4議案 審議し原案のとおり議決
報告事項等	<p>新型コロナウイルス感染防止対策の状況について 2020年度ほのぼのフェスタ開催中止について ＊理事会・評議員会を招集する暇がない場合の補正予算編成における会長の専決について提案があった</p>

開催日	2020/9/24（木）
場 所	保健センター ほのぼのひだまりホール
出席状況	「定数7名以上10名以内」出席10名/ 10名中
協議事項	2020年度智頭町社会福祉協議会第一次補正予算について 役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改訂について
審査結果	2議案 審議し原案のとおり議決
報告事項等	新型コロナウイルス感染防止対策の状況について

	前回評議員会で提案いただいた、補正予算編成における会長による専決については出来ないことについて報告
--	---

開催日	2020/12/16 (水)
場 所	保健センター ほのぼのひだまりホール
出席状況	「定数7名以上10名以内」出席10名/10名中
協議事項	積立金の取崩しについて 2020年度智頭町社会福祉協議会第二次補正予算について
審査結果	2議案 審議し原案のとおり議決
報告事項等	中間監査結果の報告(國政監事) 新型コロナウイルス感染防止対策の状況について

開催日	2021/3/23 (火)
場 所	保健センター ほのぼのひだまりホール
出席状況	「定数7名以上10名以内」出席9名/10名中
協議事項	2020年度智頭町社会福祉協議会第三次補正予算について 2021年度智頭町社会福祉協議会事業計画について 2021年度智頭町社会福祉協議会資金収支予算について
審査結果	3議案 審議し原案のとおり議決
報告事項等	2021年度智頭町社会福祉協議会組織体制について

(3) 監事会

開催日	2020/5/7 (木)
場 所	保健センター ほのぼの1階相談室3
内 容	町社協監査会(年度末監査)
協議事項	事業の執行状況、会計の状況、資産の状況

開催日	2020/11/19 (木)
場 所	保健センター ほのぼの2階会議室
内 容	町社協監査会(中間監査)
協議事項	事業の執行状況、会計の状況、資産の状況

(4) 地区社協会長会

開催日	2020/12/16 (水) 13時~15時
場 所	保健センターほのぼのひだまりホール
協議内容	<ul style="list-style-type: none"> ・配食活動の現状と今後 ・災害対応について ・地区社協の今後のあり方等について意見交換を行った。 <p>*コロナ感染防止のため配食活動を中止している地区がある。しかしコロナ感染だけではなく担い手不足により活動を継続しにくくなっているという問題が背景にある。</p>

地区社協の中心的な活動である配食活動について、人口減少・高齢化が進む中、担い手不足

等によって継続が難しくなっている地域があります。そういった問題も含めて、地区社協の今後のあり方について引き続き協議を行っていく必要があります。

2. 広報活動等の推進

(1) 広報誌の発行

社協として住民に伝えたいことを精査し、また、より親しみやすい広報にするため、編集会議を定期開催しています。2020年度は、広報誌の表紙で共同募金が町の中でどのように活用されているか、についてお知らせをしました。

編集会議	計8回 (5/1、6/24、8/7、9/15、10/29、12/24、2/4、3/24)
広報誌発行	志あわせ第159号～第162号・号外(2020年6月25日付) 計5回発行 社協ホームページにも掲載

(2) ホームページ

智頭町社協の現在のホームページについて、制作から6年が経過することから内容の見直しについて2019年度から2年間検討を行い、2020年度末にリニューアルしました。

(3) 智頭町民社会福祉大会(ほのぼのフェスタ)

開催日	2020/10/17(土) 中止
会場	保健センターほのぼの

ほのぼのフェスタ、および町民福祉大会を10月17日に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染予防のため中止しました。

3. 地域福祉活動・ボランティア活動・福祉教育

(1) 愛の輪推進員制度・福祉委員制度

愛の輪推進員制度について、2018年度に民生児童委員会や地区社協会長との話し合いを行い、実務内容の見直しや規程の整備等を行いました。その結果、委員の登録から委嘱に至る手続きが確実にできるようになっています。一方、福祉委員制度の見直しについての検討はまだ充分ではなく、引き続き話し合っていく必要があります。

○愛の輪推進員の設置状況

地区名	2020年度		2019年度	
	対象者数	愛の輪推進員数	対象者数	愛の輪推進員数
智頭地区	33人	33人	33人	32人
山形地区	36人	32人	39人	36人
那岐地区	4人	3人	0人	0人
土師地区	11人	11人	11人	11人
富沢地区	23人	24人	23人	24人
山郷地区	2人	2人	3人	3人
合計	109人	105人	109人	106人

○福祉委員の設置状況

地区名	2020 年度		2019 年度	
	福祉委員数	設置集落数	福祉委員数	設置集落数
智頭地区	23 人	19 集落	20 人	19 集落
山形地区	15 人	12 集落	15 人	12 集落
那岐地区	16 人	15 集落	16 人	15 集落
土師地区	20 人	20 集落	20 人	20 集落
富沢地区	9 人	9 集落	9 人	9 集落
山郷地区	12 人	6 集落	12 人	6 集落
合計	95 人	81 集落	92 人	81 集落

(2) ボランティア登録状況

	2020 年度		2019 年度	
給食 ボランティア グループ (調理と配食)	コスモス会	89 人	コスモス会	96 人
	智頭地区給食奉仕の会	80 人	智頭地区給食奉仕の会	93 人
	山形つくし会	66 人	山形つくし会	71 人
	那岐いずみの会	142 人	那岐いずみの会	142 人
	土師地区愛の輪給食会	69 人	土師地区愛の輪給食会	80 人
	富沢ひまわり会	51 人	富沢ひまわり会	53 人
	山郷やすらぎ会	68 人	山郷やすらぎ会	67 人
	合 計	565 人	合 計	602 人

ボランティア センター登録 団体：20 団体	1	鳥取南更生保護女性会智頭支部	17 人
	2	鳥取南更生保護女性会山形支部	2 人
	3	鳥取南更生保護女性会那岐支部	15 人
	4	鳥取南更生保護女性会土師支部	19 人
	5	鳥取南更生保護女性会富沢支部	5 人
	6	鳥取南更生保護女性会山郷支部	10 人
	7	智頭町赤十字奉仕団	29 人
	8	ちづパトロール隊	59 人
	9	ボランティアロード 53 号南因協議会	46 人
	10	まんまるたい	6 人
	11	大坪除雪隊	7 人
	12	長瀬部落除雪ボランティア	5 人
	13	中村部落除雪ボランティア隊	8 人
	14	栃本下ボランティア	13 人
	15	奥西集落振興協議会	22 人
	16	錦町町内会ボランティア隊	8 人
	17	岩神集落ボランティア隊	5 人
	18	宮ノ本除雪隊	5 人

	19	天木集落除雪隊	5人
	20	下町町内会雪かき協力隊	15人
		合計	301人

(3) ボランティア保険等の登録状況

智頭町社協ではボランティア活動保険等の普及を行っています。

2019年度のボランティア活動保険登録者数は253人でしたが、2020年度は301人となりました。

○ボランティア活動保険

	2020年度	2019年度
申込件数	20件	18件
登録者数	301人	253人

(4) 地域における福祉教育の振興

①智頭小学校の児童の福祉教育関係授業・福祉体験学習

智頭町学校の児童を対象に各種の福祉体験や授業等を実施しています。とりわけ夏休みに行う高齢者への給食サービス体験（福祉体験学習）は各地区のボランティアさん等も交えて大規模なものとなっています。しかし、2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止せざるをえなくなりました。

○福祉教育関係授業

・2020年6月3日(金)	4年生 あいサポートキッズ授業
・2020年6月23日(木)	4年生 車いす体験授業
・2020年6月24日(金)	
・2020年10月16日(金)	4年生 高齢者疑似体験学習

○福祉体験学習

ひとり暮らし高齢者への給食サービス活動に参加し高齢者等との交流をはかっています。

- ・児童と高齢者が公民館等に集まり会食（智頭、山形、富沢など）
- ・児童が配食サービスに同行（土師など）

しかし、2020年度は新型コロナウイルス感染防止のため中止しました。

②智頭中学校の生徒の福祉教育関係授業

毎年、智頭中学校の職場体験授業「ワクワクちづ」の受け入れを行い特別養護老人ホーム智頭心和苑や就労継続支援事業所ぱれっと三田等での業務を体験してもらいますが、2020年度は新型コロナウイルス感染防止のため中止しました。

③智頭農林高校の福祉教育関連授業

○介護職員初任者研修

智頭農林高校が2018年度に開始した「介護職員初任者研修」に全面的に協力し、2020年度も講師および実習の大部分を智頭町社協が担いました。

○福祉授業の実施

智頭農林高校の一年生を対象に、福祉授業の講師を行いました（9月、10月、11月）。
 なお、9月、11月に行った授業では社協と郵便局で取り組む「新ひまわり便」に関する授業
 を行い、智頭農林高校の生徒がひとり暮らし高齢者へのお便りを作成しました。

(5) 社協会費の取り組み

地区名	2020年度		2019年度	
	協力世帯数	会費納入額	協力世帯数	会費納入額
智頭地区	851世帯	851,000円	829世帯	842,000円
山形地区	285世帯	285,000円	299世帯	299,000円
那岐地区	290世帯	290,000円	288世帯	288,000円
土師地区	280世帯	280,000円	282世帯	267,000円
富沢地区	178世帯	178,000円	186世帯	186,000円
山郷地区	167世帯	167,000円	170世帯	170,000円
合計	2,051世帯	2,051,000円	2,067世帯	2,052,000円

(6) 支え愛ネットワーク構築事業

集落単位で取り組む防災福祉マップづくり（支え愛マップづくり）の普及、および防災福祉
 マップづくりから派生した「災害時避難訓練」や「見守り会議」の普及を進めています。

防災福祉マップづくりは、すでに町内の半数以上の集落で取り組まれていることに加えてコ
 ロナウイルス感染の影響を受け、実施集落数は減少しました。

○防災福祉マップづくりと関連の取り組み

地区名	2020年度		2019年度		累計
	新規取組	継続取組	新規取組	継続取組	
智頭地区	1集落	0集落	1集落	0集落	12集落
山形地区	0集落	1集落	1集落	0集落	10集落
那岐地区	0集落	0集落	0集落	0集落	15集落
土師地区	0集落	0集落	3集落	1集落	10集落
富沢地区	0集落	0集落	0集落	0集落	6集落
山郷地区	0集落	0集落	0集落	0集落	5集落
合計	1集落	1集落	5集落	1集落	58集落

智頭町における防災福祉マップづくりや災害時避難訓練の取り組みをもとに、鳥取県社会福
 祉協議会では啓発DVD「支え愛でまちづくり」（「支え愛マップ」でつながる地域）を制作
 し、県内のさまざまな地域で啓発に使われました。また、コロナ禍においても岩美町田後地区
 からの要請で、中原地区の取り組みを伝えました。

その他、町の地域包括支援センターが主催する「自立支援型地域ケア会議」等への参加、「安
 心キット」（救急医療情報キット）の配布活動等を行いました。

○安心キット配布数

2020年度配布数	30人
累計配布数	889人

4. 在宅福祉活動の推進

(1) ひとり暮らし高齢者・在宅介護者関係

①配食サービス

実施	各地区とも月2回程度
場所	各地区公民館または集落公民館
参加	町・地区社協役員職員、調理・配達ボランティア、民生委員、児童
活動内容	地区毎の給食ボランティアグループのメンバー等が調理し、配達ボランティア・民生委員等が給食(弁当)を対象者宅へ届け、安否確認を行う

地区	2020年度				2019年度			
	回数	対象者数	ボランティア数	総給食数	回数	対象者数	ボランティア数	総給食数
智頭	1回	48人	24人	72食	20	1,029人	485人	1,514食
山形	17回	462人	140人	602食	20	635人	178人	813食
那岐	6回	189人	74人	263食	21	609人	246人	855食
土師	13回	279人	144人	423食	22	484人	239人	723食
富沢	0回	0人	0人	0食	16	137人	81人	218食
山郷	16回	354人	124人	478食	20	442人	147人	589食
合計	53回	1,332人	506人	1,838食	119	3,336人	1,376人	4,712食

配食サービスボランティアの集い	
実施日	中止
会場	***
参加	***

配食サービスは、新型コロナウイルス感染予防のための中止が多くありました。

配食サービスは、地区社協役員、多くのボランティア、民生委員が共同して行う見守り活動であり、地区社協の中心的な活動となっています。しかし、少子高齢化・人口減少が進む中、対象者数は増える一方、支える人たちの数は逆に減少しています。今の活動スタイルを今後も継続できるのか、どうしていくのか、について地区社協会長会で話し合いを始めています。

②ひとり暮らし高齢者憩いの日(ひまわり会)等

ひとり暮らし高齢者憩いの日(ひまわり会) 毎月第2水曜日、木曜日等分散開催	
会場	ほのぼの
内容	健康チェック、映画上映、レクリエーション、作品づくり等
参加	516人(内、会員349人) / 2020年度(4月~8月中止)
〃	1,148人(内、会員618人) / 2019年度(※3月中止)

ひとり暮らし高齢者の集い	
実施日	中止
参加	***

1984年（昭和59年）から始まった「ひとり暮らし高齢者憩いの日」（ひまわり会）は、36年目を迎えた今も多くの方にご協力をいただき毎月開催しています。しかし、2020年度は、3月から8月の間、5月に開催する外出企画「ひとり暮らし高齢者の集い」と合わせて新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止しました。開催を期待する声がたくさん寄せられたことから、9月から開催日を二日に分けるなど感染予防対策を徹底した上で再開しました。

③在宅介護者の集い

実施日	2020年夏 中止	実施日	2020年冬 中止
参加者	***	参加者	***

在宅介護をされているご家族を対象に、毎年夏と冬の2回開催している在宅介護者の集いも新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止しました。

(2) ミニデイの取り組み（地域住民グループ支援事業）

名称		開催回数	名称		開催回数
1	郷原憩いの場	7回	20	白坪やすらぎ会	7回
2	一緒に楽しく過ごす会	11回	21	ふれあい井上	10回
3	さくら会	11回	22	ミニデイまほろば	5回
4	早野ミニデイ	11回	23	駒帰あじさい会	0回
5	東ミニデー	0回	24	口宇波SYOWAミニデイ	0回
6	大坪ミニデイ百寿会	9回	25	中村ミニデイひまわり会	3回
7	中田ミニデイ	5回	26	上町ミニデイひまわり	10回
8	にこにこ惣地	11回	27	久志谷共生集団	1回
9	坂原ミニデイ	0回	28	波多お楽しみ会	12回
10	中原楽しみ会	10回	29	下西ミニデー	7回
11	福和会	5回	30	横田すずらん会	4回
12	尾見きらく会	0回	31	うばゆり会	11回
13	すずらんサロン新田	1回	32	新笑ミニデイ	0回
14	米原大日ミニデイ	5回	33	しあわせ会	8回
15	五月田ミニデイごらく	0回	34	板井原を楽しむ会	0回
16	本折やすらぎ会	2回	35	ミニデイのぎく	4回
17	栃本ミニデイぬくぬく	0回	36	白杉会	1回
18	あゆみの会	6回	37	下町ミニデイ	14回
19	とちの実会	11回	計 37グループ		202回

おおむね60才以上の方を対象に介護予防を主目的に集落単位で活動する「ミニデイ」は、37集落に拡がり、総開催回数は202回となりました。コロナ感染対策として各グループに共同募金会からサージカルマスクを配布しました。

(3) ふれあいサロンの取り組み

名称		開催回数	延べ人数	名称		開催回数	延べ人数
1	ゆったり体操	42回	408人	55	まんまる	3回	19人
2	いきいき体操	37回	281人	56	富沢ステップ体操グループ	4回	25人
3	若生会	7回	68人	57	中村お大師講	3回	29人
4	米原げんきサロン	44回	295人	58	ぽかぽか日和	7回	88人
5	あらかんサロン	29回	151人	59	新見御詠歌会	2回	10人
6	白坪ふれあいサロン	6回	43人	60	生命の貯蓄体操智頭一部道場	11回	58人
7	郷原フラワーズ	18回	123人	61	生命の貯蓄体操東道場	45回	292人
8	吟翔会	29回	194人	62	小又ひまわり会	6回	46人
9	健康づくり体操土師道場	32回	173人	63	樽福会	9回	97人
10	温泉いき隊	20回	100人	64	波多たんぼぼの会	0回	0人
11	中島活き活きサロン	5回	30人	65	暖和会	51回	284人
12	月と星の会	11回	84人	66	井戸端の会	3回	20人
13	生命の貯蓄体操芦津	42回	418人	67	若杉会	16回	102人
14	生命の貯蓄体操三部	20回	109人	68	浅見フレッシュサロン	4回	35人
15	山形健康体操	8回	109人	69	土師川クラブ	90回	1,966人
16	穂見を考える会	4回	26人	70	中原となり組	4回	67人
17	智頭和紙折り紙教室	3回	17人	71	サロンわだち	25回	148人
18	土師折り紙教室	5回	30人	72	ぼすとお茶会	12回	138人
19	土師駅前サロン	5回	49人	73	楽笑サロン	26回	158人
20	いろは会	4回	20人	74	彩りの会	3回	43人
21	やまびこ会	4回	31人	75	上町いきがい茶道サロン	17回	86人
22	あじさいグループ	8回	60人	76	王将クラブ	7回	43人
23	いきいき健康体操クラブ	6回	51人	77	サロンohana	8回	45人
24	良菜会	22回	188人	78	芦津長寿会	9回	161人
25	共生の会	9回	45人	79	歌笑サロン	19回	213人
26	若一さん	28回	186人	80	智頭柔道クラブ	7回	35人
27	惣地かご山会	6回	51人	81	山郷すずめサロン	80回	430人
28	坂原なごやかグループ	10回	71人	82	山郷若杉会	3回	40人
29	和心会(なごみかい)	6回	45人	83	なぎっ娘アンサンブル	3回	15人
30	木原わかば会	11回	66人	84	那岐GG会	25回	203人
31	ステップ体操	8回	74人	85	百笑クラブ	4回	24人
32	山形地区GGクラブ	50回	458人	86	いきいきサロン早野	9回	115人
33	宮の本ふれあい会	5回	29人	87	ちづ手話サークル	18回	192人
34	碧サロン(ブルーサロン)	3回	15人	88	下西元気づくりの会	49回	341人
35	と金クラブ	3回	15人	89	東宇塚上土居大師公講	9回	45人
36	絆サロン	13回	67人	90	お手玉ノ会	8回	41人

37	那岐さわやかサロン	18回	248人	91	大屋レディースクラブ	3回	21人
38	かたろう会	7回	48人	92	両手に華の会	3回	17人
39	篠坂なかよし会	11回	72人	93	お茶会	3回	18人
40	土師小学校PTA役員OB会	0回	0人	94	オーザップ	3回	25人
41	生命の貯蓄体操智頭二部道場	24回	128人	95	紅孔雀	15回	83人
42	中田お美味しい会	6回	44人	96	さくら会	9回	54人
43	つどい	27回	146人	97	智頭マジッククラブ	5回	28人
44	すみれの会	4回	20人	98	コスモス	45回	257人
45	ルピナス会	9回	112人	99	早野つくしサロン	8回	72人
46	てくてくクラブ	6回	92人	100	惣地集落いきいきクラブ	41回	380人
47	山田ふれあいサロン	10回	67人	101	くしだにふれあいサロン	12回	154人
48	わくわく山歩き	3回	18人	102	久志谷ふれあい食堂	7回	56人
49	河三すこやかグループ	19回	160人	103	エスディーちづの会	10回	97人
50	友遊サロン	5回	59人	104	チェストナッチーズ	20回	153人
51	どうだんつつじ踊りの会	31回	157人	105	木原支え愛クラブ	37回	350人
52	わくわくサロン	27回	258人	106	下町サロン	41回	646人
53	山郷ひだまりサロン	79回	646人	107	元気にすてっふ土師	3回	31人
54	ふれあい琴杉会	25回	133人	計 107 グループ		1,738回	14,684人

ふれあいサロン・ミニデイ交流研修会（中止）	
実施予定日	***

「ふれあいサロン」はご近所の住民同士が気軽に集い、仲間づくりの輪を広げる活動として2009年（平成21年）秋から始まった活動です。11年目を迎え、グループ数は107グループになりました。コロナ感染対策として各グループに共同募金会からサージカルマスクを配布しました。

ふれあいサロンやミニデイの一層の普及を図って毎年行っている「ふれあいサロン・ミニデイ交流研修会」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため昨年度に続き、やむを得ず中止しました。

5. 援護・援助事業の推進

(1) 共募災害見舞金 1件

(2) 福祉用具等貸出事業

種 類	2020年度	2019年度
	件 数	件 数
車いす	延35件	延38件
介護用電動ベッド	延0件	延3件
レクリエーション用具等	延5件	延32件

(3) 歳末たすけあい事業等（在宅者等への援護事業）

配分先		2020年度		2019年度	
		対象数	事業額	対象数	事業額
年越し応援金	在宅生活保護世帯	21世帯	125,325円	24世帯	171,374円
年越しおせち	ひとり暮らし高齢者 (73才以上)	269人	672,500円	250人	662,500円
ふれあい活動 応援金	就労継続支援事業所	2件	60,000円	2件	60,000円
合 計			857,825円		863,874円

6. 智頭町共同募金活動助成事業

事業名	配分先	2020年度	2019年度
		事業額	事業額
ふれあいサロン助成	ふれあいサロン	424,229円	542,243円
長寿敬老お祝い	在宅高齢者（100歳以上）	60,000円	70,000円
町民社会福祉大会開催	智頭町社協	20,600円	250,000円
福祉委員研修会（廃止）	各地区社協	0円	0円
災害ボランティアセンター	智頭町社協	350,000円	105,726円
配食サービスボランティア育成	各地区配食サービス団体	120,000円	120,000円
安心キットの配布	智頭町社協	30,800円	30,800円
食のささえあい	智頭町社協	9,769円	0円
ひまわり会配食サービス	コスモス会	30,000円	30,000円
福祉団体活動助成	赤十字奉仕団	30,000円	30,000円
学校の福祉教育活動	智頭小・中、智頭農林高校	89,650円	90,000円
保育園の教育活動	ちづ保育園	30,000円	30,000円
就労継続支援事業所	智頭作業所、ぱれっと三田	100,000円	100,000円
高齢者健康増進助成	智頭町老人クラブ連合会	30,000円	30,000円
福祉団体活動助成	智頭町身体障害者福祉協会	30,000円	30,000円
福祉団体活動助成	智頭町連合母子会	30,000円	30,000円
福祉団体活動助成	智頭町手をつなぐ育成会	30,000円	30,000円
合 計		1,415,048円	1,518,769円

7. 大規模災害への備え

2020年度、九州地方を中心に大きな被害をもたらした「令和2年7月豪雨」や9月に九州に接近した過去最強クラスと言われた「台風10号被害」などの豪雨災害、また、東日本大震災から10年を迎えようとしている2021年2月13日には宮城県、福島県で震度6強という非常に大きな規模の地震災害が発生しました。

大規模災害が発生した際に設置される災害ボランティアセンターもコロナ感染拡大防止のため県域を越えてボランティア募集を行うことが少なく、2020年度は災害ボランティアセンターへの職員派遣は行っていません。

(1) 災害ボランティアセンターへの派遣

災害ボランティアセンターへの派遣	
派遣場所	なし

(2) 水防訓練における炊き出し訓練

町水防訓練における炊き出し訓練	
開催日	2020年5月31日(日) 予定(中止)
会場	山形地区

(3) 災害発生初期対応研修(職員対象)

災害発生初期対応想定研修	
開催日	2020年7月22日(水)
会場	保健センターほのぼの「ひだまりホール」
参加者数	職員17名

毎年行っている災害発生時の初期対応訓練は、大規模な災害が多発する中、災害時に優先する社協業務の洗い出しを行い、災害発生時にどのように社協の業務を継続すべきか、について検討しました。

8. 介護サービス・障がい福祉サービス

智頭町内においては要介護認定者数が減少傾向にありますが、ケアプラン件数は昨年度より増加しました。在宅介護サービスでは通所介護および短期入所が増加傾向にあります。

障がい福祉サービスは「ばれっと三田」で新たに生活介護サービスを開始したことやヘルパーステーションの居宅介護サービスの利用が増えたことから増収となりました。

①ほのぼのケアセンター(延べ請求件数)

	2020年度		2019年度	
	件数	報酬	件数	報酬
ケアプラン	2,077件	37,354,174円	2,040件	36,207,060円
障害福祉サービス計画	107件	2,147,430円	82件	1,781,210円
要介護認定調査	82件	255,080円	151件	351,630円
計	2,266件	39,756,684円	2,273件	38,339,900円

②智頭デイサービスセンター(延べ利用日数)

	2020年度		2019年度	
	件数	報酬	件数	報酬
通所介護	7,591件	72,123,590円	7,243件	66,813,080円
総合事業	1,028件	4,904,560円	1,180件	5,489,760円
生活介護(障がい)	91件	712,660円	0件	0円
計	8,710件	77,740,810円	8,423件	72,302,840円

③ほのぼのホームヘルプステーション（延べ利用日数）

	2020年度		2019年度	
	件数	報酬	件数	報酬
訪問介護	5,461件	31,973,048円	5,474件	31,965,958円
総合事業	2,197件	7,779,651円	2,332件	7,978,026円
訪問入浴	302件	4,730,180円	285件	4,386,640円
予防訪問入浴	1件	10,710円	0件	0円
居宅介護（障害）	610件	3,397,300円	274件	758,400円
行動援護（障害）	43件	170,400円	59件	214,400円
訪問入浴（障害）	0件	0円	0件	0円
移動支援（障害）	0件	0円	0件	0円
生活管理指導員派遣	0件	0円	0件	0円
計	8,614件	48,061,289円	8,424件	45,303,424円

④智頭心和苑（延べ利用日数）

	2020年度		2019年度	
	件数	報酬	件数	報酬
介護老人福祉施設	26,495件	364,506,022円	26,424件	356,700,149円
短期入所生活介護	2,021件	27,422,109円	1,642件	21,098,293円
予防 〃	166件	1,834,115円	212件	2,131,187円
計	28,682件	393,762,246円	28,278件	379,929,629円

⑤ぱれっと三田（延べ利用日数）

	2020年度		2019年度	
	件数	報酬	件数	報酬
就労継続支援B型	3,043件	23,535,928円	4,153件	31,062,726円
多機能型生活介護	1,214件	9,539,530円	0件	0円
計	4,257件	33,075,458円	4,153件	31,062,726円

⑥自立の家（延べ利用日数）

	2020年度		2019年度	
	件数	報酬	件数	報酬
共同生活援助	1,796件	8,396,350円	1,814件	8,120,020円
計	1,796件	8,396,350円	1,814件	8,120,020円

⑦あおぞら（延べ利用日数）

	2020年度		2019年度	
	件数	報酬	件数	報酬
共同生活援助	2,183件	18,246,130円	2,099件	13,656,720円
短期入所	2件	15,650円	35件	131,710円
計	2,185件	18,261,780円	2,134件	17,143,690円

◎総合計

	2020年度	2019年度
	報酬	報酬
ほのぼのケアセンター	39,756,684円	38,339,900円
ほのぼのホームヘルプステーション	48,061,289円	45,303,424円
智頭デイサービスセンター	77,740,810円	72,302,840円
智頭心和苑	393,762,246円	379,929,629円
ぱれっと三田	33,075,458円	31,062,726円
自立の家	8,396,350円	8,120,020円
あおぞら	18,261,780円	17,143,690円
合計	619,054,617円	592,202,229円

9. 権利擁護センター（ささえーる）の活動

①相談件数（延べ人数）

（単位：件）

	2020年度					2019年度				
	高齢者	知的障害	精神障害	その他	計	高齢者	知的障害	精神障害	その他	計
日常生活自立支援事業	772	229	315	111	1,427	553	147	98	75	873
家計改善支援事業	55	0	0	2	57	0	0	0	65	65
法人後見事業	887	181	140	0	1,208	729	98	0	0	827
その他	122	41	53	87	303	119	30	30	6	185
計	1,836	451	508	200	2,995	1401	275	128	146	1950

②各事業の利用状況（2021年3月31日現在）

- 日常生活自立支援事業 21件（2019年度末16件）
- 家計相談支援事業 6件（〃 1件）
- 法人後見事業 15件（〃 11件）

③住民への啓発活動

○各会への参加、公民館・事業所等への訪問活動

- 智頭町民生児童委員会定例会 1回（2019年度2回）
- 地区別 〃 2回（2019年度2回）
- 各地区公民館・隣保館 0回（2019年度4回）
- 地区ミニデイ 2回（2019年度2回）
- 郵便局なんでも相談 6回（2019年度5回）

権利擁護センター（ささえーる）各事業の相談件数・利用件数は徐々に広がりつつあります。現在は行政からの相談が中心となっています。ただ、住民の中での認知度はまだ充分とは言えず、より一層、住民への周知活動が必要です。

④生活福祉資金等の貸付

2020年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、生活を維持することが困難となった方を対象に「新型コロナウイルス特例貸付」等の支援策が始まりました。

○社会福祉金庫貸付状況

	2020年度
貸付件数	2件
貸付金額	40,000円

○生活福祉資金貸付状況

	2020年度
貸付件数	2件
貸付金額	645,205円

○生活福祉資金 新型コロナ特例貸付（緊急小口資金）

	2020年度
貸付件数	10件
貸付金額	1,900,000円

○生活福祉資金 新型コロナ特例貸付（総合支援資金）

	2020年度
貸付件数	5件
貸付金額	1,850,000円

⑤その他

○食のささえあい事業

まごころさん（食材提供者）登録者	20名
食材提供者	10名
食材受給者（困窮者）	5名

10. その他の活動

(1) 新ひまわり便と出前心配ごと相談

2017年（平成29年）4月から郵便局・町福祉課との共同で開始した見守りシステム「新ひまわり便」を継続して取り組みました。ちづ保育園の園児、智頭小学校や智頭農林高校の生徒さんたちの協力も得ながら、2020年度は延5552名の方へお便りをお届けし、郵便局員による安否確認を行いました。また、新ひまわり便の取り組みから派生して開始した年金支給日の智頭郵便局での「出前心配ごと相談」も民生児童委員会の協力をいただき、実施しました。

なお、新ひまわり便の取り組みが4年を経過したことから郵便局・町福祉課と共に活動の振り返りを行い、継続して取り組んでいくことを確認しました。

(2) ごみ箱設置助成

	2020 年度	2019 年度
助成集落	2 集落	0 集落

1 1. 人材確保と人材育成、法人運営

(1) 人材育成

①職責者研修

- ・公益通報者保護研修 2020年8月31日開催
- ・ハラスメント研修 2020年12月17日開催

(2) 人材確保

・さまざまな分野で人材不足が叫ばれる中、各種の就職フェア等への積極的な参加や学校訪問などの対応策を講じてきました。また、外国人労働者の雇用研究などを継続して行い外国人留学生の採用等も行いました。これらの取り組みの結果、2020年度は9名の新規採用者を迎えるなど、一定の成果がありました。

2020年4月から適用される「働き方改革関連法」への対応が求められ、一方では人件費の伸びを抑制する必要があることから、処遇制度の総合的な見直しを進めました。

(3) 法人運営、その他

・地域に根ざした活動を行う社会福祉協議会として、法令違反等のコンプライアンスに反することが無いよう、また、社会福祉法改正に伴う社会福祉法人制度改正に的確に対応できるよう、法人運営に関する事務実務の一層のレベル向上に努めてきました。

2020年度は法人指導監査はありませんでしたが、監査等で指摘を受けることが無いよう、より一層の努力が必要です。